

東海地方の春一番に関するお知らせ

令和2年2月17日
岐阜地方気象台

名古屋地方気象台は、「昨日（16日）、東海地方で『春一番』が吹きました。」と発表しました。

日本海には発達した低気圧があり、北へ進んでいます。このため東海地方では沿岸部を中心に南寄りの風が強まり、昨日は気温も平年の最高気温を上回りました。

このため、昨日（2月16日）を東海地方の春一番とします。

なお、昨年（平成31年）は東海地方で春一番は吹いていません。それ以前は平成30年2月28日でした。

昨日（16日）24時までの各地の最大風速と最高気温は次のとおりです。

| | 風向 | 風速(m/s) | 観測時間 | 最高気温() | 観測時間 |
|-----|-----|---------|--------|---------|--------|
| 名古屋 | 北 | 3.2 | 05時53分 | 10.6 | 24時00分 |
| 岐阜 | 西北西 | 2.6 | 18時48分 | 10.4 | 24時00分 |
| 津 | 西 | 8.7 | 23時16分 | 15.2 | 21時25分 |
| 静岡 | 南西 | 8.0 | 20時56分 | 19.9 | 21時06分 |

「春一番」は立春から春分の間吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するときに起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台（名古屋・岐阜・津・静岡）のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8 m/s以上の南寄りの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については、気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。